

第1回「小丸川水系流域治水協議会」開催

近年、気候変動の影響等により災害の頻発化・激甚化が懸念される中、小丸川において、今後の水災害リスクの増大に備えるために、これまでの治水対策に加え、流域全体のあらゆる関係者が協働し、水害を軽減させる治水対策「流域治水」を計画的に推進することを目的とした協議会を設置しました。

第1回協議会では、協議会規約、流域治水プロジェクト策定に向けたスケジュールの確認を行うとともに意見交換を行いました。

開催概要

- 開催日：令和2年9月28日（月）
- 会場：宮崎河川国道事務所 会議室

議事内容

- 協議会の設立及び規約の合意
- 流域治水プロジェクト策定に向けたスケジュールの確認
- 流域治水対策の情報共有

主な意見等

- 内水被害が頻発している地域において総合内水対策計画を策定し国・県・町一体となって内水被害軽減対策として町道嵩上げや排水ポンプ場等を整備予定
- 非常用発電対策など安全な避難先の確保している
- 防災情報の充実化、住民の防災意識の啓発に引き続き取り組む
- 都市計画と治水対策が連携することが重要

等

協議会の構成委員

	高鍋町長
	木城町長
	川南町長
アドバイザー	宮崎大学名誉教授 杉尾 哲
宮崎県	危機管理局长
	河川課長
	都市計画課長
	美しい宮崎づくり推進室長
	高鍋土木事務所長
	宮崎地方気象台長
	宮崎河川国道事務所長

